

平成 27 年度鹿児島純心短期大学地域貢献活動報告

1 協定

- (1) 鹿児島純心女子短期大学と株式会社ポケモンプロとの産学連携に関する協定
(平成 24 年 1 月 1 日)
- (2) 鹿児島純心女子短期大学生の言語活動充実と新聞活用に関する協定
(平成 25 年 3 月 15 日)
- (3) 鹿児島純心女子短期大学と錦江町との包括的連携に関する協定
(平成 26 年 3 月 14 日)
- (4) 鹿児島市と鹿児島純心女子短期大学との包括連携に関する協定
(平成 28 年 2 月 2 日)
- (5) 本場大島紬織物協同組合と鹿児島純心女子短期大学との産学連携に関する協定
(平成 28 年 2 月 18 日)

2 純心市民講座・純心こども講座実施状況

次頁以下の資料のとおり。

3 「かごしま学」公開講義・文化講演会（かごしま県民大学連携講座）

演題 「続発する日本の水蒸気噴火—そして桜島噴火を考える—」

講師：井口正人氏（京都大学防災研究所火山活動研究センター教授・センター長）

日時：平成 27 年 7 月 2 日（木）14:50～16:20

会場：本学大講義室（入場無料）

対象：本学学生・学園教職員・一般

入場者数：約 200 名（一般参加 39 名）



平成 27 年度 純心市民講座 実施状況

	講座名	担当講師名	開催期間	開講回数	定員	H27 受講者数	H26 受講者数	会場	備考
1	「かごしま学」 公開講義	井口 正人 (京大大学防災研究所火山活動研究センター長)	7/2	1	100	39	30	本学	
2	共修講座 「哲学」	河野 一典 (本学教授)	4/10～ 7/24	15	10	2	1	本学	
3	共修講座 「人間学」	奥村 和滋 (本学教授)	9/16～ 1/20	15	10	3	0	本学	
4	現代を生きる 知恵	河野 一典 (本学教授) 小玉 智治 (本学准教授) 久保田 瑞成 (本学教授) 奥村 和滋 (本学教授)	7/4～ 9/19	4	20	延べ 43	延べ 43	かごしま県民交流センター	
5	純心の英会話 (初級・春季)	Ryan Cox (Kamikawa English School 講師)	5/13～ 7/15	10	10	10	9	鴨池公民館	
6	純心の英会話 (中級・春季)	Adriana Estevez (本学専任講師)	5/12～ 7/14	10	10	9	7	鴨池公民館	
7	純心の英会話 (上級・春季)	Sonya Govey (本学准教授)	5/12～ 7/14	10	10	8	14	鴨池公民館	
8	純心の英会話 (初級・秋季)	Ryan Cox (Kamikawa English School 講師)	9/30～ 12/2	10	10	7	8	鴨池公民館	
9	純心の英会話 (中級・秋季)	Adriana Estevez (本学専任講師)	9/29～ 12/1	10	10	5	8	鴨池公民館	
10	純心の英会話 (上級・秋季)	Sonya Govey (本学准教授)	9/29～ 12/1	10	10	12	11	鴨池公民館	

11	好っじゃ韓国語 入門(春季)	李 賢雄 (本学非常勤講師)	5/13～ 7/15	10	10	10	0	鴨池 公民 館	
12	好っじゃ韓国語 入門(秋季)	李 賢雄 (本学非常勤講師)	9/30～ 12/2	10	10	11	7	鴨池 公民 館	
13	はじめての英会話 (4・5歳児・春季)	John Tremarco (鹿児島大学准教授)	6/20～ 7/25	5	10	15	13	本学	
14	はじめての英会話 (5・6歳児・春季)	John Tremarco (鹿児島大学准教授)	6/20～ 7/25	5	12	13	7	本学	
15	はじめての英会話 (小学生初心 者・春季)	Adriana Estevez (本学専任講師)	6/20～ 7/25	5	15	17	13	本学	
16	はじめての英会話 (小学生高学年 春季)	Adriana Estevez (本学専任講師)	6/20～ 7/25	5	15	6	7	本学	
17	親子でクッキ ング	進藤 智子 (本学准教授)	8/6	1	20 組	52	28	本学	20組 52名参加
18	秋を感じる松 花堂弁当	大山 典子 (本学教授)	9/19	1	20	20	13	本学	

平成 27 年度 純心こども講座 実施状況

	講座名	担当講師名	開催期 間	開講 回数	定員	H27 受 講者数	H26 受 講者数	会 場	備考
1	リズムあそび (第1回)	吉留 早木子 (本学非常勤講師)	5/23	1	40 組	51	32	本学	30組 51名参加
2	リズムあそび (第2回)		6/6	1	40 組	41	34	本学	26組 41名参加
3	リズムあそび (第3回)		7/4	1	40 組	32	30	本学	23組 32名参加

4	いとあそぼ う・かたちとあ そぼう (第1回)	榎本 容好 (鹿児島県美術協会 会員)	5/16	1	20 組	31	20	本学	20組 31名参加
5	いとあそぼ う・かたちとあ そぼう (第2回)		6/20	1	20 組	25	14	本学	14組 25名参加
6	いとあそぼ う・かたちとあ そぼう (第3回)		7/11	1	20 組	21	15	本学	13組 21名参加

4 各学科・専攻・コースの取組状況

(1) 生活学科生活学専攻現代ビジネスコース

① 純心水田プロジェクト実施状況

4月（田植え） 学生19名 卒業生1名 教職員4名

5月（田車押し） 学生20名 卒業生1名 教職員4名

8月（稲刈り） 学生36名 教職員8名



田植えの様子



稲刈りの様子

②錦江町とのコラボスイーツ「生どら焼き」商品開発・PR・販売

- ・打ち合せ及び試食会

第1回平成27年6月23日（火）15時（第2応接室）～第11回平成28年2月4日（木）13時（中会議室）

- ・CM撮影：平成28年2月17日（水）14時～（ローソン唐湊新川店）
- ・記者発表：平成28年2月23日（火）11時～（県庁青潮会）
- ・純心水田プロジェクトで収穫した米は大学祭で「純錦米」として販売し、さらに米粉を用いた商品を企画・販売。完成した商品は「生どら焼き」として県内のコンビニエンスストアで、約5万個販売・発売に至るまでの半年間、学生達は錦江町の方々、企業の方々とアイデアを出し合い、試行錯誤しながら商品が完成するまでのプロセスを学び、さらにその商品が店頭で並ぶまでの宣伝活動においてCM制作にも参加。
- ・この活動は錦江町のPRはもちろんのこと、学生達にとっては学んだことを活かすことができる貴重な体験学習の学びの場となった。
- ・「生どら焼きは」、米粉の生地と錦江町の特産品である大根占の最高深蒸し茶を5%配合したクリームと桜色のクリームをはさんだ、春をイメージした商品に完成。製造は株式会社イケダパン。
- ・パッケージも学生達がアイデアを出し合い、デザインされた。
- ・3月1日から県内のローソンで期間限定販売され、3月13日に終売となった。



生どら焼き（完成品）



打ち合わせ・試食会の様子



CM撮影の様子



記者会見の様子

③錦江町チャレンジショップ「大隅半島錦江町田舎市場」

期間 2016年 2/6(土)～2/21(日)

場所 オプシアミスミ1階中央エレベータ前

・インターンシップ研修生4名(1年生)

期間:2016年 2/7(日)～2/21(日)13日間

・ボランティア学生(2年生)

2/6(土)4名 2/7(日)2名 2/11(木)2名 2/13(土)2名

2/14(日)4名 2/21(日)2名 合計6日間、16名



パネル展示



④錦江町の特産品販売

・純大祭2015年10月24日(土)(於本学)

・半島隅くじら^{すん}元気市2016年3月5日(土)～6日(日)(於ドルフィンポート)



純錦米の販売(純大祭)



生どら焼き・でん福もちの販売

(半島隅くじら^{すん}元気市)

(2)生活学科生活学専攻生活クリエイトコース

学生作品展)

- ①南日本女流美術展（6月） ②MBCサムホール美術展（10月）
- ③福山黒酢栴志田レストランギャラリー（12月）
- ④かごしまデザインフェア 2016 デザイン百覧会（2月）

大島紬関係)

- ①国民文化祭かごしま 2015 本場大島紬フェスティバル
(2015/11/6～11/8 於 鹿児島市中央公民館)
- ②本場大島紬織物協同組合との協定締結式
(2016/02/18 於 鹿児島純心女子短期大学)
- ③かごしまデザインフェア 2016 デザイン百覧会 ファッションショー
(2016/02/26～2/28 於 かごしま県民交流センター)
- ④本場大島紬と鹿児島の食を楽しむタベ
(2016/03/10 於 鹿児島サンロイヤルホテル)

本場大島紬織物協同組合と、大島紬振興のための産学連携として協定を締結する。かごしまデザインフェア 2016「デザイン百覧会」(入場者 9 千名余り)では、卒業制作展で作品を展示し、さらにファッションショーも行った。特別賞を 5 年連続受賞。また、本場大島紬と鹿児島の食を楽しむタベでは、大島紬エンターテイメントショーとして、「地域文化研究」の授業で製作した、大島紬のドレスを披露した。



国民文化祭かごしま 2015 本場大島紬フェスティバル



本場大島紬織物協同組合との協定締結式



かごしまデザインフェア 2016 デザイン百覧会



本場大島紬と鹿児島のを楽しむ夕べ

(3)生活学科こども学専攻

①絵本『でんしろうのもり』贈呈式

平成 26 年度こども学専攻 2 年後期必修科目「絵本の世界」で錦江町から依頼された児童向けの「錦江町の紹介絵本」制作に取り組んだ。グループ毎に企画を考え、その中から優秀な作品を選び、文章、挿絵まですべて学生が主体となって絵本「でんしろうのもり」を完成させた。

平成 27 年 7 月には、卒業生が勤務する鹿児島市内の幼稚園を錦江町の方と「でんしろう」が訪れ贈呈式を行った。また、絵本 300 冊が市立幼稚園協会を通して、錦江町から鹿児島市内の幼稚園に配布された。





贈呈式の様子（H27.7.7 於 敬愛幼稚園）

②こどもバンド演奏会

i)平成27年5月5日「こどもの日メルヘン童謡コンサート」

（於 鹿児島メルヘン館）学生ボランティア22名参加

ii)平成27年12月13日「なかまっちファミリーコンサート」

（於 鹿児島市親子集いの広場）学生ボランティア16名参加

③「純心こども講座」

前掲のとおり、正規授業科目「フィールドワークⅡ」の一環として学生自らが企画・運営に携わり、地域の親子と触れ合う機会を創出している。



「リズムあそび」



「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」

(4)生活学科食物栄養専攻

①紬純子ちゃん開発

- 8月4日 試食検討会 学生48名 教職員7名参加
- 9月29日 試食検討会 学生42名 教職員6名参加
- 11月7日 国民文化祭にて配布 学生7名 教職員2名参加
- 11月8日 国民文化祭にて配布 学生13名 教職員2名参加



紬純子ちゃん

②鹿児島ユナイテッドFC応援弁当・ユナイテッド丼共同開発

- 5月25日 コラボ弁当共同開発依頼 教職員2名
- 7月14日 松栄軒、ユナイテッドFCによるプレゼン 学生45名 教職員4名
- 8月 弁当開発：夏休みの宿題（2年生「弁当」1年生「丼」）
- 11月18日 各個人の献立から抜粋 学生5名 教職員2名
- 11月25日 弁当・丼内容打ち合わせ 学生5名 教職員2名
- 12月5日 弁当・丼試作及び学生によるプレゼン 学生8名 教職員2名
- 1月13日 松栄軒にて試作した弁当を試食 学生8名 教職員4名
- 2月22日 ユナイテッドFC選手による試食意見交換会 学生5名 教職員3名
- 3月13日 試合会場にて発売 学生5名 教職員1名
- 近日中 鹿児島中央駅に発売



(5) 英語科

- ①平成 27 年 4 月 25 日（土） 鹿児島市国際交流財団主催外国人歓迎イベント「ハーティーパーティー」におけるボランティア活動（司会、アクティビティリーダー、受付、ブース対応、準備、片付けなど）。 英語科 2 年生 13 名
- ②平成 27 年 8 月 10 日（月）～8 月 12 日（水） 鹿児島県教育委員会主催「鹿児島県高校生イングリッシュキャンプ」におけるボランティア活動。 英語科 1 年生 2 名
- ③平成 27 年 8 月 16 日（日）～8 月 18 日（火） 純短サマーイングリッシュキャンプ（県内の小中高校生 50 名参加の英語体験活動）におけるボランティア活動。 英語科学生 8 名
- ④平成 27 年 8 月 5 日間ポケモンプロ（産学連携協定）でのインターンシップとしてロケ補助、海外への E メール配信の手伝い。 英語科 1 年生 2 名
- ⑤平成 27 年 9 月 19 日（土） ロンドンで開催された「薩摩藩英国留学生渡欧 150 周年記念 Japan Matsuri 2015」における「薩摩剣士隼人ショー」の台本英訳および通訳としての随行。 英語科教授永正理恵子
- ⑥平成 27 年 10 月 17 日（土）、18 日（日） 鹿児島市主催「第 10 回かごしまアジア青少年芸術祭」におけるボランティア活動（ステージ部会、広報部会、国際交流部会など） 英語科 1 年生 18 名
- ⑦平成 27 年 10 月 19 日（月） 鹿児島市の依頼を受け、かごしまアジア青少年芸術祭参加団体「セントフランシス芸術一座（マレーシア）」（生徒 15 名、教師・引率者 4 名 計 19 名）を本学に受け入れ。本学学生が交流。 交流学生数 約 100 名
- ⑧平成 27 年 11 月 8 日（日）「第 30 回国民文化祭・かごしま 2015」本場大島紬フェスティバルのイベントとして、英語ミュージカル「マンマ・ミーア！奄美大島バージョン」を上演。物語の舞台を奄美大島に移し、舞台セットのタペストリーや結婚式のウェディングドレスをはじめとする衣装に大島紬を使用。 英語科 2 年生全員
- ⑨平成 27 年 12 月 20 日（日）および平成 28 年 1 月 10 日（日） 中高生英語プレゼンテーションコンテスト（生徒約 100 名参加）におけるボランティア活動。 英語科学生 6 名

⑩平成 28 年 1 月 10 日（日） 鹿児島 TEFL 研究会研究発表大会におけるボランティア活動 英語科学生 30 名

⑪平成 28 年 1 月 13 日(水) 鹿児島県アジア・太平洋農村研修センターの依頼により韓国の徳成女子大学生 10 名を本学に受け入れ。英語科の学生による交流活動。英語科学生約 50 名

(6) その他

①おはら祭りへの参加

平成 27 年 11 月 3 日 「本学踊り連」（地域貢献プロデュース連を含む）
参加学生 288 名 教職員 23 名 錦江町（地域貢献プロデュース連）3 名



②地域人間科学研究所編『想林』第7号<特集・桜島噴火を考える>の発行

目次

特別講演／Lecture, Symposium

続発する日本の水蒸気噴火ーそして桜島噴火を考えるー ……………井口 正人

論文／Article

薩英戦争と鹿児島島の産業革命遺産 ……………北 隆志

南九州の木製の龍について……………橋口 尚武

エッセイ・評論等／Essays

平和文化構築のパラダイム ～日本文化からの一提言～……………奥村 和滋

過疎地域の活性化をめざしてー錦江町モデルの構築と「逞しい女性」の育成ー
……………平国 美佐喜・中村 民恵

高麗餅ー鹿児島島の郷土菓子ー ……………進藤 智子

江角学びの交流センター活動報告／General Information

江角学びの交流センター規程

『想林』投稿規定

欧文要旨